



第11号!

みんなで支える福祉のまちづくり

湘南台社協だより

第11号 2024年3月25日 発行：湘南台地区社会福祉協議会 事務局：湘南台市民センター0466-45-1600

一人ひとりが大切にされる湘南台へ

活動報告

敬老事業「お祝い品のお渡し」



9月に敬老事業の1つとして、湘南台地区にお住まいの83歳以上の高齢者の皆様へ、民生委員のご協力により、お祝いの品（カステラ）を、1,416人の方にお渡しいたしました。

今年度は、昨年度より100人程対象者が増え、湘南台地区の高齢者人口も年々増加傾向にあることを実感するとともに、この事業が少しでも皆様の長寿の楽しみになりますよう、今後も継続していきたいと考えております。

高齢者給食ボランティア「すばる」

「すばる」は高齢者給食「はつらつ会」の調理ボランティアです。月に1回写真のような給食を作成しています。

令和5年5月から再開した「はつらつ会」も参加者が徐々に増え、令和6年1月には22人の方が参加されました。



はまゆうの会

月に一度集まって手縫いで雑巾を縫うボランティア活動です。どなたでも参加できます。持ち物は何もありません。

縫いあがった雑巾は近隣の介護施設に寄付して喜ばれています。参加希望の方は湘南台市民センター地域づくり担当までご連絡ください。



研修会

12月1日（金）社協研修会として施設見学を実施しました。4年ぶりの見学会ですが、今回は神奈川県の水道記念館（寒川市）と農業技術センター（平塚市、写真右）にお邪魔しました。

県の水道の歴史や設備に触れたり、農作物の品種改良などを行う研究施設を実際に見て、あらためて地道な活動の大切さを実感しました。



湘南台まつり



10月14日(土)、15日(日)に開催された湘南台まつりの模擬店でポン菓子を販売しました。初めて見るポン菓子機に興味津々の子供たちやポン菓子ができるときに出る大きな音と煙にびっくりしたりと、昨年以上の賑わいでした。今年はボランティアの大学生にも手伝っていただき、多くの方々にポン菓子を提供することができました。



年末地域交流事業



今年度も地区社協の事業として、湘南台地区内の75歳以上のお一人暮らしの方を対象とし、クリスマスカードとご挨拶のお品として、豊島屋の鳩サブレを民生委員の方々のお力添えを頂き、約700名の方にお渡することが出来ました。

湘南台小学校6年生131人の作品の中から厳選したイラスト4枚がクリスマスカードとなりました。

後日、イラストの返却とお礼のお品をお渡し致しました。また、関係者の皆様におかれましては、年末のお忙しい中、本当にありがとうございます。



やよいのつどい



湘南台地区社協の今年度最後の事業である「やよいのつどい」が、3月13日(水)に公民館体育室にて、湘南台地区在住の70歳以上の方、老人クラブの方、はつらつ会・はまゆうの会会員の方、107人をお招きして開かれました。

箏演奏、防犯講話、抽選会をお楽しみいただくことができました。

会場にはちょっと湘南台から、吊るし雛をお借りし、今年度はその他に湘南台地区のしゅやがはら保育園、湘南台保育園の5歳児クラスの園児さんたちによる春らしい作品の数々がより一層会場に華を添えてくれました。

箏の演奏では目を閉じて聞き入る方もいらっしゃるほどすばらしい音色でした。

防犯講話での寸劇では会場よりたくさんの笑い声がありました。

お土産にはお赤飯と桜餅をお持ち帰りいただきました。

常任理事の皆様、前日からのお手伝いありがとうございました。



○湘南台地区社会福祉協議会

会 長：高野 正基
副会長：田代 美加 津曲 茂久
会 計：松元 陽子
監 事：宮城 裕之 川野邊 文子